



2022年2月9日

各 位

アークランドサービスホールディングス株式会社
代表取締役社長 坂本 守孝
(コード番号 3085 東証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 桑原 康弘
兼経理部部长
(TEL. 03-5217-1531)

業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2021年7月30日に公表しました2021年12月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期通期連結業績予想値と実績値の差異（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,000	4,750	6,200	3,800	119.37
実績値(B)	44,207	4,905	7,721	2,617	82.24
増減額(B-A)	207	155	1,521	△1,182	—
増減率(%)	0.5	3.3	24.5	△31.1	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	38,634	4,538	4,868	2,366	74.34

(2) 差異の理由

2021年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛やまん延防止等重点措置及び緊急事態宣言の発令に伴う営業時間の短縮要請等により、当社におきましても大変厳しい環境となりましたが、主力の「かつや」及び「からやま」の売上高が堅調に推移したこと、また、時短協力金等の営業外収益（助成金収入）の計上が大幅に増加したことにより、売上高、営業利益、経常利益は前回予想を上回ることができました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、本日公表しております「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載の通り、株式会社ミールワークスののれんの減損損失1,516百万円を特別損失に計上したことにより、前回予想を下回ることとなりました。

以 上